

～ えんでこ 学校町・関屋・旧北国街道をたどるコース ～



まち歩き順路

① 三献刑場跡(題目寺)

② 県立新潟中央高校

③ 県立新潟高校

④ 戊辰公園

⑤ 念仏寺

⑥ 金鉢山公園

① 三献刑場跡 (題目寺)

「明和騒動」の首謀者とされた涌井藤四郎・岩船屋左次兵衛が処刑され、その首が題目寺にかけられました。彼らは後に「明和義人」として崇められ、現在の題目寺には、涌井藤四郎の追悼碑があります。

② 県立新潟中央高校

明治33年(1900)新潟県高等女学校として設立されました。校庭には音楽教師・犬童球溪(いんどうきゅうけい)が故郷を思い作詞した「旅愁」の碑があります。学校正門に続く坂は「乙女坂」と呼ばれています。

③ 県立新潟高校

明治25年(1892)新潟県尋常中学校として開校しました。會津八一の母校であり、校庭には昭和28年(1953)2月の宮中歌会始の召人として詠まれた「ふなびとは はやこぎいでよ・・・」の歌碑があります。

④ 戊辰公園

慶応4年(1868)に始まった戊辰戦争では、新潟町だけでなく関屋においても激しい戦闘が起きました。新潟町の守りを担った奥羽越列藩同盟軍の責任者米沢藩家老・色部長門は、この国道脇の公園の近くで割腹しました。公園には、追悼記念碑があります。

⑤ 念仏寺

念仏寺には、戊辰戦争で亡くなった米沢藩四士の墓がひっそりと巨松の中に眠っています。関屋村の人々は、色部長門の首を弔い供養し、戦後、米沢藩の遺族に知らせて引き渡されました。

⑥ 金鉢山公園

新潟砂丘の一角をなしていた金鉢山付近の高台は、かつては絶好の展望を誇っていました。戊辰戦争の際、新政府軍が本拠地として陣を置き、奥羽越列藩同盟軍と交戦した戦場跡でもあります。

